

第二弾



独立行政法人国立文化財機構  
文化財防災センター

被災地復興の  
“カギ”

# 地域の宝をみんなで守る

文化財防災・救援プロジェクト2026

目標金額 500万円

4月16日(木)から 6月15日(月)まで

【ご寄付の用途】

## 被災文化財の救援にかかる初動対応費用

地震、台風、集中豪雨。

自然災害は人びとの命や生活基盤を奪うだけでなく、地域の文化財にも深刻な被害をもたらします。

毎日手を合わせていた仏像、みんなで担いだお神輿——。完全に失われると二度と取り戻すことはできません。今年には熊本地震から10年が経つ年となります。



文化財は地域の文化を伝える被災地復興の“カギ”。

文化財防災センターは、災害から文化財を守るため、被災地における文化財救援活動等を行っています。

迅速に、そして柔軟に被災地での活動を行うため、みなさまのご支援が不可欠です。

いつどこで発生するか予測できない災害から  
一つでも多くの文化財を救い出すため、ご支援をお願いいたします。

READYFOR

READYFOR 文化財防災2026



お問い合わせ先 国立文化財機構文化財防災センター、文化財活用センター  
メール: bosai\_kikin\_cf@nich.go.jp

<https://readyfor.jp/projects/bunbou2026>

## ご寄付の方法

WEBサイトからのご寄付 <https://readyfor.jp/projects/bunbou2026>



プロジェクトページ

READYFORのWEBサイトから、クレジットカード、コンビニ支払いまたは銀行振込でご寄付ください。

※コンビニ支払いはファミリーマート、ローソン、ミニストップのみ利用可能。

寄付金額+システム利用料の合計金額が30万円未満のご寄付でご利用いただけます。

## コース一覧

※各コース金額にシステム手数料（220円/税込）を追加した金額が合計金額となります。  
複数のコースを選択する場合、お支払いごとにシステム手数料が必要となります。

1	文化財防災現場の味方！ オリジナル軍手	5千円	●オリジナル軍手×1 ●HPへのご支援者一覧掲載（希望制） ●寄附金控除証明書 ●感謝のメール ●オリジナルステッカー
2	防災グッズ6点セット入り！ 防災サコッシュ	6千円	●防災サコッシュ×1 ●HPへのご支援者一覧掲載（希望制） ●寄附金控除証明書 ●感謝のメール ●オリジナルステッカー
3	もしもの文化財防災セット	1万円	●オリジナル軍手×1 ●防災サコッシュ×1 ●HPへのご支援者一覧掲載（希望制） ●寄附金控除証明書 ●感謝のメール ●オリジナルステッカー
4	文化財の保存科学と防災 —もの乾燥を中心に— オンラインレクチャー参加権	3万円	●オンラインレクチャー参加権（QA付き）※1 ●オリジナル軍手×1 ●防災サコッシュ×1 ●HPへのご支援者一覧掲載（希望制） ●寄附金控除証明書 ●感謝のメール ●オリジナルステッカー
5	専門家の指導付き！ 紙資料の水洗い体験 ワークショップ参加権 @東京国立博物館	5万円	●紙資料の水洗い体験ワークショップ参加権 ※2 ●オリジナル軍手×1 ●防災サコッシュ×1 ●「本が水にぬれたらどうする？」文化財応急処置ハンドブック×1 ●東博コレクション展入場券 ●年次報告書へのご支援者一覧掲載（希望制） ●HPへのご支援者一覧掲載（希望制） ●寄附金控除証明書 ●感謝のメール ●オリジナルステッカー
6	法人・団体様向けコース	30万円 / 50万円 100万円 / 150万円	金額に応じて、各種メディアでの企業名の掲載など特典をご用意しております。※3 詳細はプロジェクトページにてご確認ください。
7	全力応援コース 各種	5千円 / 1万円 3万円 / 5万円 10万円 / 30万円 50万円 / 100万円	●年次報告書へのご支援者一覧掲載（希望制） ※4 ●HPへのご支援者一覧掲載（希望制） ●寄附金控除証明書 ●感謝のメール ●オリジナルステッカー

・昨年実施した際の返礼品と同じ内容のものがございます。

・個数制限のあるギフトや記載されていない返礼品ががございます。在庫数や、その他詳細はプロジェクトページにてご確認ください。

※1 2026年9月～10月頃の開催を予定。詳細はプロジェクトページにてご連絡いたします。アーカイブの配信も予定しております。

※2 2026年8月～9月頃の開催を予定。詳細はプロジェクトページにてご連絡いたします。1口につき1名までのご参加となります。

（保護者の方等、必要な場合は1名様までご同伴いただけます。ただし、ご同伴者の方はワークショップの作業にはご参加いただけませんのでご了承ください。）

※3 弊センター都合で内容調整の可能性がありますことご了承ください。内容については別途ご連絡の上、調整させていただきます。（個人の方もご寄付いただけます）

※4 5万円以上のコースにご支援いただいた方が対象となります。

## メッセージ

私たちの暮らしの中には大切なものがあります。

地域の暮らしの中で生まれ、育まれてきた、人と人とのつながり、ならわし、しきたり、お祭り…。これらこそが地域の文化遺産です。日常の中では自分にとって、地域にとって大切なものとしては意識されていないものなのかもしれません。しかし、災害によって大切な地域の暮らしが奪われた時、私たちは大きな喪失感を抱くことになります。それは故郷を失うような感覚かもしれません。

復興には社会インフラとしての地域の文化の復興が欠かせません。

地域の暮らしそのものである歴史や文化を復興させるために、多くの皆様とともに、少しでも早くできる限り多くの地域の文化遺産を救出していきたくと思っています。

文化財防災センター センター長 高妻 洋成